

みて！みて！きて！



ミニ情報

発行者「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

平成22年5月号

《春です！》

何気なく暮らしている生活を、時には見直す事で、ごみは減ります。ごみは最初から「ごみ」ではなく、目的があって作られた物ですが、使われる人によっては「いらない」「残り物」「壊れた物」などと、ごみとして出されてくる。

作られた「物」にも材料、エネルギー、人件費など費用もかかっているが、その材料も地球が生み出した資源であるかもしれません。「ごみ」も一人ひとりがきちんと分別をして、再度使える材料に戻す、または資源として活かしていかなければいけないでしょう。

〔3R〕

リデュース・リユース・リサイクル

3Rを一人ひとりの心がけで実践することが地球の資源や環境を守る事につながります。

家庭から排出される二酸化炭素(CO₂)が、なかなか減らない状況です。努力しましょう。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

《わくわくワーク》ここで言うボランティアの活動をわくわくワークといいます。毎週木曜日10時～4時、わくわく工房にて行っています。

『ボランティア随時募集しています！』

修理工房よりお知らせ

刃物研ぎ...毎週水曜日 午後1時から午後3時まで

お一人1本(無料)...1日10本まで

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等を販売しています。

1	土	休館日
2	日	休館日
3	月	休館日
4	火	休館日
5	水	休館日
6	木	
7	金	
8	土	休館日
9	日	休館日
10	月	
11	火	
12	水	
13	木	ネクタイからポーチ(箱型)
14	金	
15	土	休館日
16	日	休館日
17	月	布ぞうり作り 10時～3時2回コース
18	火	
19	水	
20	木	和服のリフォーム(作務衣)1回
21	金	
22	土	休館日
23	日	休館日
24	月	布ぞうり作り 10時～3時2回コース
25	火	
26	水	
27	木	和服のリフォーム(作務衣)2回
28	金	
29	土	休館日
30	日	休館日
31	月	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

美しい地球を次の世代に

すんだキレイな空気、水、緑豊かな美しい地球を次の世代に引き継ぐ、これは指名であり責務です。一人ひとりがその意識を持ち、日々の暮らしの中で工夫して実践しよう。

まず身近なところから、出来る事から、小さな事から始めて見ましょう。鳩山総理が二酸化炭素削減を世界に宣言しました。アメリカも中国も同調したように動き出しました。

世界各国が足並みをそろえて、立ち向かってほしいものです。環境問題は人類にとって永遠のテーマです。

出来る事からまず行動しましょう。

環境へのやさしさは、あなた自身のやさしさでもあると思います。

わくわく講座

ネクタイからポーチ（箱型）（定員 10 名）

日 時・・・13日（木）10時～3時

持ち物・・・ネクタイ2～3本（ほどいて）、裁縫用具、弁当
型紙用紙、裏布用布

材料費・・・200円 諸経費100円

布ぞうり作り（定員10名）（2回コース）

日 時・・・17日（月）、24日（月）10時～3時

持ち物・・・ゆかた等木綿の布、ものさし30cm位、はさみ、お弁当
材料費・・・30円

和服のリフォーム（作務衣）4回コース（定員6名）

日 時・・・20日（木）27日（木）、6/3日（木）、10日（木）

持ち物・・・着物（解いてくる）、重襟用布、裁縫用具（絹手縫い用糸）、
肩すべり布、ズボン用布、弁当

諸費用・・・100円

各講座・・・参加費1回につき100円

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内）上田市天神3-11-31 電話23-5144

[エコ・サポート21ホームページ]

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20091102092152901.html>

体験コーナー

空き缶のリサイクル
牛乳パックのリサイクル
少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、
すぐ実行で

